

SDGsの推進に向けた取組み



2022年5月21日
大阪府 政策企画部 企画室

- ① **SDGsとは**
- ② **SDGsのポイント**
- ③ **大阪とSDGs**
- ④ **みんなで取組もうSDGs**
- ⑤ **皆さんに考えていただきたいこと**

① **SDGs**とは

② **SDGs**のポイント

③ **大阪とSDGs**

④ **みんな**で取組もう**SDGs**

⑤ **皆さん**に考えていただきたいこと

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS**

The logo for Sustainable Development Goals (SDGs) features the words "SUSTAINABLE" and "DEVELOPMENT" stacked vertically in blue, uppercase letters. To the right of "DEVELOPMENT" is the word "GOALS" in a larger, blue, uppercase font. The letter "O" in "GOALS" is replaced by a circular icon composed of 17 colored segments, representing the 17 SDGs.

SDGs (Sustainable Development Goals)

- 2015年9月国連総会で採択された「**持続可能な開発のための2030アジェンダ**」に記載
- **2030年**までの国際目標。発展途上国のみならず、先進国自身も取り組む。
- 持続可能な世界を実現するための**17のゴール(目標)**、**169のターゲット**から構成。



(出典) 国連広報センター

2015年9月25日第70回国連総会で採択

我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ（抜粋）

前文

このアジェンダは、人間、地球及び繁栄のための行動計画である。これはまた、より大きな自由における普遍的な平和の強化を追求ものでもある。我々は、極端な貧困を含む、あらゆる形態と側面の貧困を撲滅することが最大の地球規模の課題であり、持続可能な開発のための不可欠な必要条件であると認識する。

すべての国及びすべてのステークホルダーは、協同的なパートナーシップの下、この計画を実行する。

我々は、人類を貧困の恐怖及び欠乏の専制から解放し、地球を癒やし安全にすることを決意している。我々は、世界を持続的かつ強靱（レジリエント）な道筋に移行させるために緊急に必要な、大胆かつ変革的な手段をとることに決意している。

我々はこの共同の旅路に乗り出すにあたり、**誰一人取り残さない**ことを誓う。

今日我々が発表する17の持続可能な開発のための目標（SDGs）と、169のターゲットは、この新しく普遍的なアジェンダの規模と野心を示している。これらの目標とターゲットは、ミレニアム開発目標（MDGs）を基にして、ミレニアム開発目標が達成できなかったものを全うすることを目指すものである。これらは、すべての人々の人権を実現し、ジェンダー平等とすべての女性と女兒の能力強化を達成することを目指す。

これらの目標及びターゲットは、統合され不可分のものであり、持続可能な開発の三側面、すなわち**経済、社会及び環境の三側面を調和させるものである。**

これらの目標及びターゲットは、人類及び地球にとり極めて重要な分野で、向こう15年間にわたり、行動を促進するものになる。

SDGsの17のゴール

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsの17のゴール（5つのP）



SDGsの17のゴール

①貧困	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。
②飢餓	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。
③保健	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。
④教育	すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。
⑤ジェンダー	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。
⑥水・衛生	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。
⑦エネルギー	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。
⑧経済成長と雇用	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。
⑨インフラ、産業化、イノベーション	強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。

⑩不平等	各国内及び各国間の不平等を是正する。
⑪持続可能な都市	包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。
⑫持続可能な生産と消費	持続可能な生産消費形態を確保する。
⑬気候変動	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。
⑭海洋資源	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。
⑮陸上資源	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。
⑯平和	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。
⑰実施手段	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

SDGsのターゲット

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



3.1	2030年までに、世界の妊産婦の死亡率を出生10万人当たり70人未満に削減する。
3.2	すべての国が新生児死亡率を少なくとも出生1,000件中12件以下まで減らし、5歳以下死亡率を少なくとも出生1,000件中25件以下まで減らすことを目指し、2030年までに、新生児及び5歳未満児の予防可能な死亡を根絶する。
3.3	2030年までに、エイズ、結核、マラリア及び顧みられない熱帯病といった伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症及びその他の 感染症に対処 する。
3.4	2030年までに、非感染性疾患による若年死亡率を、予防や治療を通じて3分の1減少させ、精神保健及び福祉を促進する。
3.5	薬物乱用やアルコール の有害な摂取を含む、 物質乱用の防止・治療を強化 する。
3.6	2020年までに、 世界の道路交通事故による死傷者を半減 させる。
3.7	2030年までに、家族計画、情報・教育及び性と生殖に関する健康の国家戦略・計画への組み入れを含む、性と生殖に関する保健サービスをすべての人々が利用できるようにする。
3.8	すべての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセス及び安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を達成する。
3.9	2030年までに、有害化学物質、ならびに大気、水質及び土壌の汚染による死亡及び疾病の件数を大幅に減少させる。
3.a	すべての国々において、たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約の実施を適宜強化する。
3.b	主に開発途上国に影響を及ぼす感染性及び非感染性疾患のワクチン及び医薬品の研究開発を支援する。また、知的所有権の貿易関連の側面に関する協定（TRIPS協定）及び公衆の健康に関するドーハ宣言に従い、安価な必須医薬品及びワクチンへのアクセスを提供する。同宣言は公衆衛生保護及び、特にすべての人々への医薬品のアクセス提供にかかわる「知的所有権の貿易関連の側面に関する協定（TRIPS協定）」の柔軟性に関する規定を最大限に行使する開発途上国の権利を確約したものである。
3.c	開発途上国、特に後発開発途上国及び小島嶼開発途上国において保健財政及び保健人材の採用、能力開発・訓練及び定着を大幅に拡大させる。
3.d	すべての国々、特に開発途上国の国家・世界規模な健康危険因子の早期警告、危険因子緩和及び危険因子管理のための能力を強化する。

SDGsのターゲット

ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う



5.1	あらゆる場所におけるすべての女性及び女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。
5.2	人身売買や性的、その他の種類の搾取など、すべての女性及び女児に対する、公共・私的空間におけるあらゆる形態の暴力を排除する。
5.3	未成年者の結婚、早期結婚、強制結婚及び女性器切除など、あらゆる有害な慣行を撤廃する。
5.4	公共のサービス、インフラ及び社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。
5.5	政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。
5.6	国際人口・開発会議（ICPD）の行動計画及び北京行動綱領、ならびにこれらの検証会議の成果文書に従い、 性と生殖に関する健康及び権利への普遍的アクセスを確保する。
5.a	女性に対し、経済的資源に対する同等の権利、ならびに各国法に従い、オーナーシップ及び土地その他の財産、金融サービス、相続財産、天然資源に対するアクセスを与えるための改革に着手する。
5.b	女性の能力強化促進のため、ICTをはじめとする実現技術の活用を強化する。
5.c	ジェンダー平等の促進、ならびにすべての女性及び女子のあらゆるレベルでの能力強化のための適正な政策及び拘束力のある法規を導入・強化する。

持続可能な生産消費形態を確保する



12.1	開発途上国の開発状況や能力を勘案しつつ、持続可能な消費と生産に関する10年計画枠組み（10YFP）を実施し、先進国主導の下、すべての国々が対策を講じる。
12.2	2030年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。
12.3	2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食料の損失を減少させる。
12.4	2020年までに、合意された国際的な枠組みに従い、 製品ライフサイクルを通じ、環境上適正な化学物資やすべての廃棄物の管理を実現し、人の健康や環境への悪影響を最小化 するため、化学物質や廃棄物の大気、水、土壌への放出を大幅に削減する。
12.5	2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
12.6	特に大企業や多国籍企業などの企業に対し、持続可能な取り組みを導入し、持続可能性に関する情報を定期報告に盛り込むよう奨励する。
12.7	国内の政策や優先事項に従って持続可能な公共調達の慣行を促進する。
12.8	2030年までに、人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。
12.a	開発途上国に対し、より持続可能な消費・生産形態の促進のための科学的・技術的能力の強化を支援する。
12.b	雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業に対して持続可能な開発がもたらす影響を測定する手法を開発・導入する。
12.c	開発途上国の特別なニーズや状況を十分考慮し、貧困層やコミュニティを保護する形で開発に関する悪影響を最小限に留めつつ、税制改正や、有害な補助金が存在する場合はその環境への影響を考慮してその段階的廃止などを通じ、各国の状況に応じて、市場のひずみを除去することで、浪費的な消費を奨励する、化石燃料に対する非効率な補助金を合理化する。

SDGsの達成状況（世界との比較）

2019年

順位	国名	スコア
1	デンマーク	85.2
2	スウェーデン	85.0
3	フィンランド	82.8
4	フランス	81.5
5	オーストリア	81.1
6	ドイツ	81.1
7	チェコ	80.7
8	ノルウェー	80.7
9	オランダ	80.4
10	エストニア	80.2
11	ニュージーランド	79.5
12	スロベニア	79.4
13	イギリス	79.4
14	アイルランド	79.2
15	日本	78.9
16	ベルギー	78.9
17	スイス	78.8
18	韓国	78.3
19	アイルランド	78.2
20	カナダ	77.9

2020年

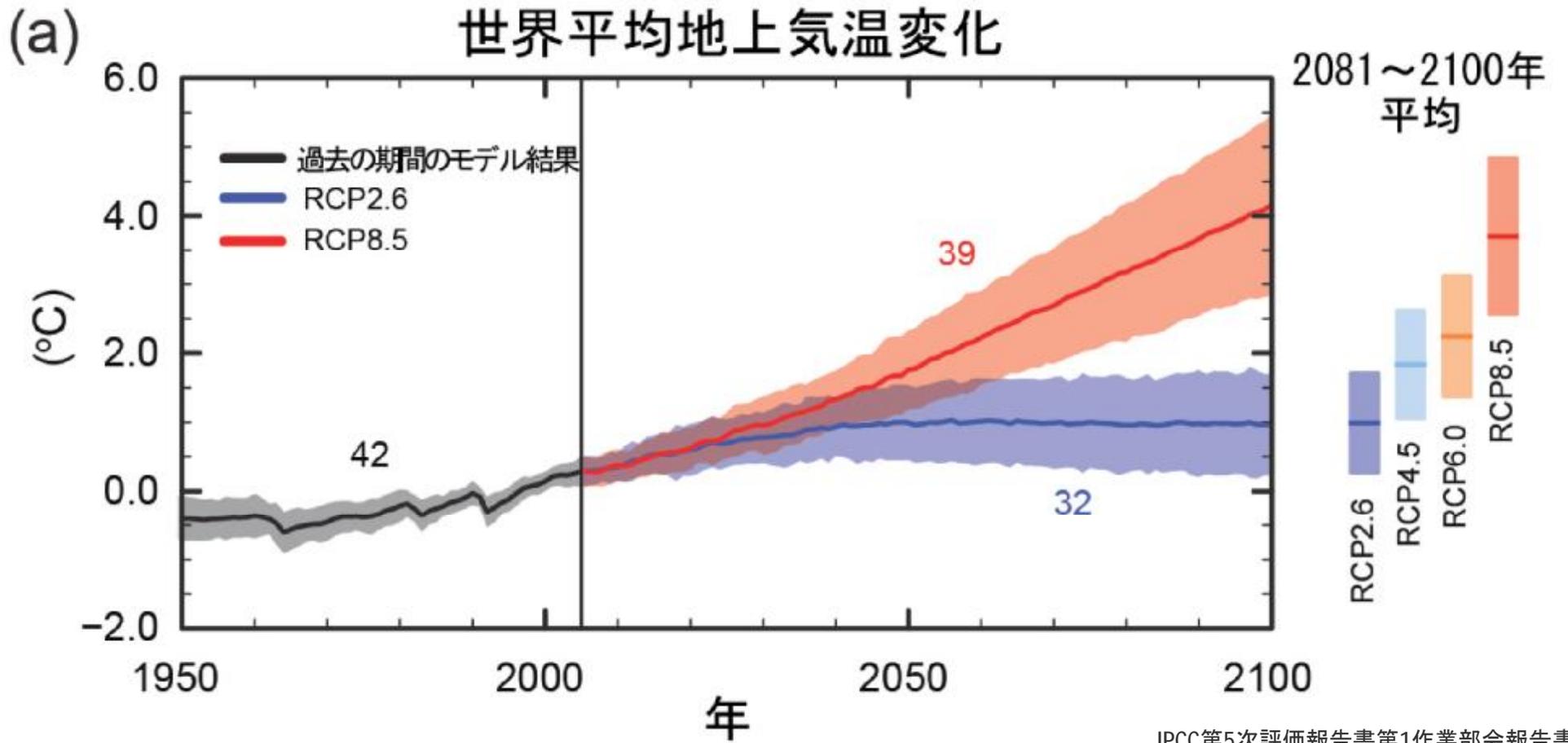
順位	国名	スコア
1	スウェーデン	84.7
2	デンマーク	84.6
3	フィンランド	83.8
4	フランス	81.1
5	ドイツ	80.8
6	ノルウェー	80.8
7	オーストリア	80.7
8	チェコ	80.6
9	オランダ	80.4
10	エストニア	80.1
11	ベルギー	80.0
12	スロバキア	79.8
13	イギリス	79.8
14	アイルランド	79.4
15	スイス	79.4
16	ニュージーランド	79.2
17	日本	79.2
18	ベラルーシ	78.8
19	クロアチア	78.4
20	韓国	78.3

2021年

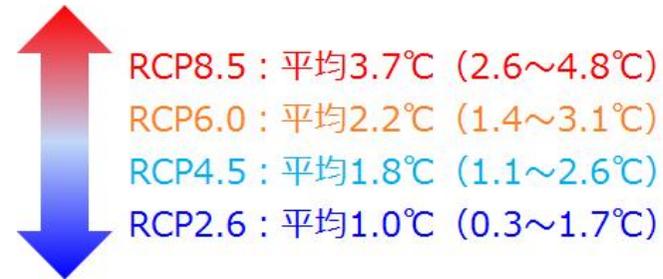
順位	国名	スコア
1	フィンランド	85.9
2	スウェーデン	85.6
3	デンマーク	84.9
4	ドイツ	82.5
5	ベルギー	82.2
6	オーストリア	82.1
7	ノルウェー	82.0
8	フランス	81.7
9	スロベニア	81.6
10	エストニア	81.6
11	オランダ	81.6
12	チェコ	81.4
13	アイルランド	81.0
14	クロアチア	80.4
15	ポーランド	80.2
16	スイス	80.1
17	イギリス	80.0
18	日本	79.8
19	スロバキア	79.6
20	スペイン	79.5

参照：[Sustainable Development Report](#) (SDSN)

世界平均地上気温変化



RCP シナリオ：RCP（代表的濃度経路）シナリオと呼ばれる排出シナリオが、国際的に共通して用いられています。RCP に続く数値は、その値が大きいほど2100年までの温室効果ガス排出が多いことを意味し、将来的な気温上昇量が大きくなります。



食品ロス

食品ロス（日本）

「食品ロス」とは、本来食べられるにもかかわらず捨てられている食品です。

令和元年度の食品ロス量推計値は、**570万トン**となり、前年度より30万トン減少

	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	前年度との比較
食品ロス量	600万トン	570万トン	▲30万トン、▲5%
事業系食品ロス量	324万トン	309万トン	▲15万トン、▲5%
家庭系食品ロス量	276万トン	261万トン	▲15万トン、▲5%

出典：農林水産省HP（令和3年11月30日発表資料）



参考 国連WFPによる世界全体の食料支援（2020年支援実績）

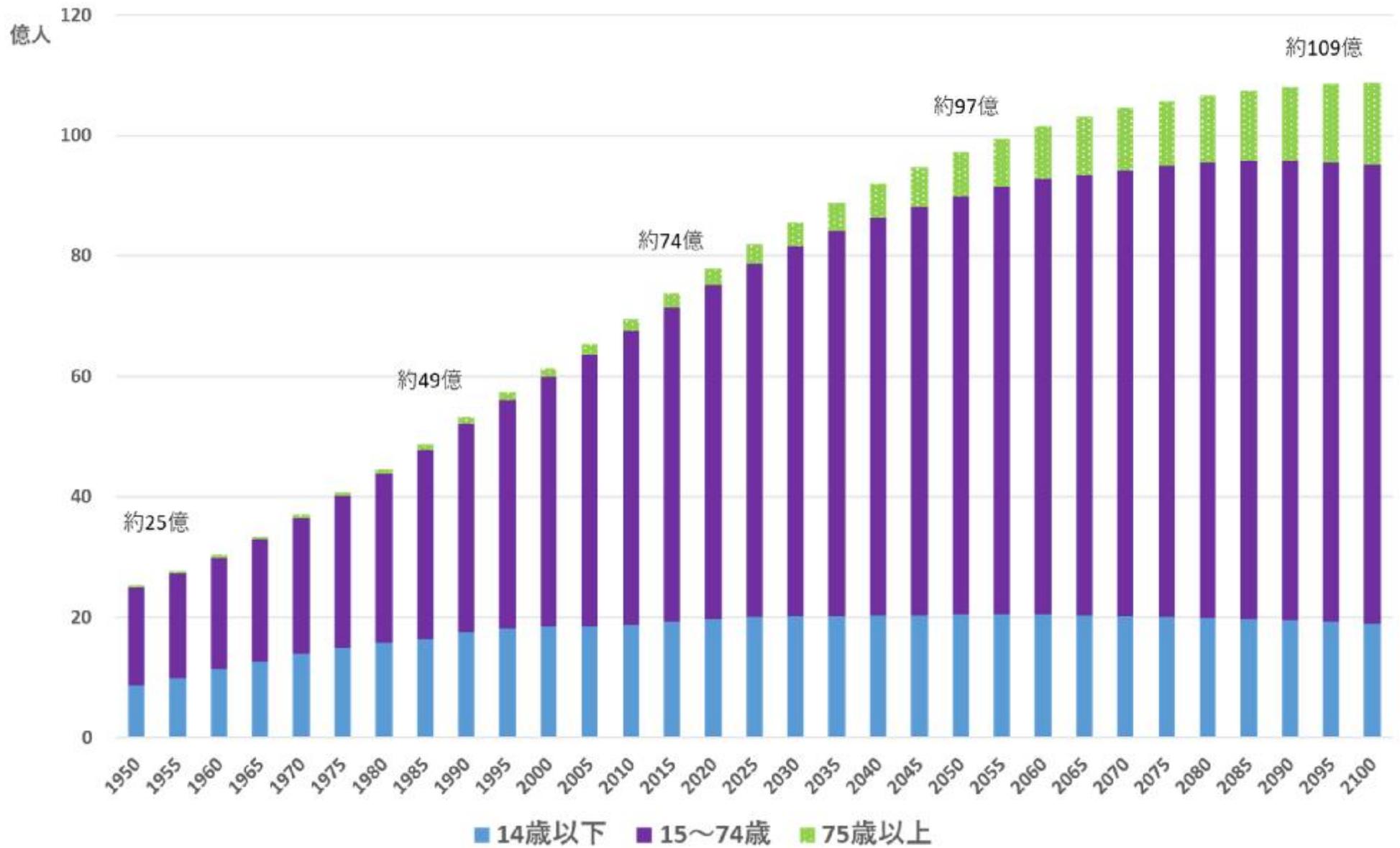
食料支援（全体） **84カ国** **1億1550万人**

食料支援の量 **420万トン**

出典：国連WFPパンフレット（2021年12月発行）



世界人口予測



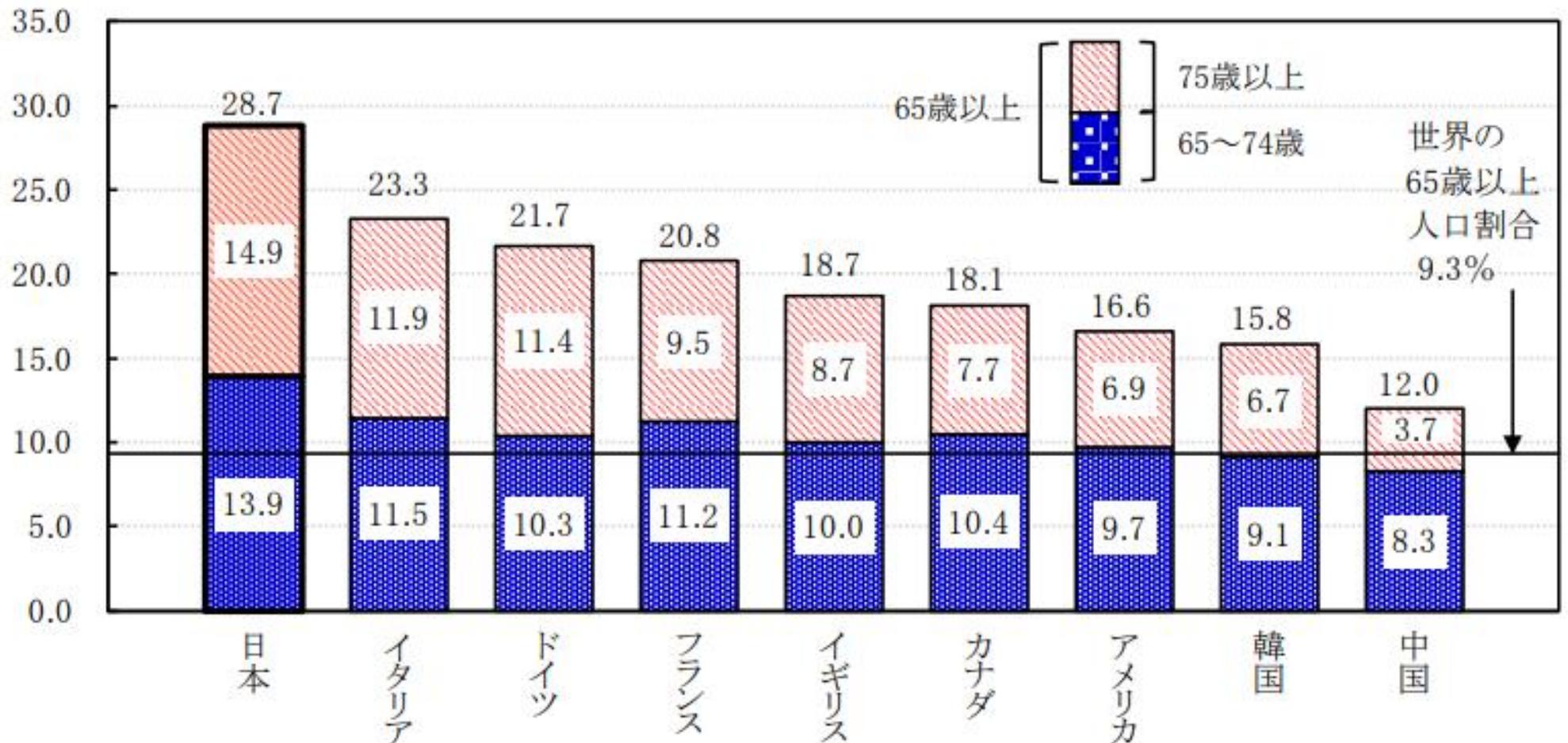
日本の人口

日本の人口 1億2521万人 (2021年9月1日 概算値)

※前年同月と比べ54万人減少

出典:総務省統計局(2021年9月21日公表資料)

(%) 高齢者人口の割合 (2020年)



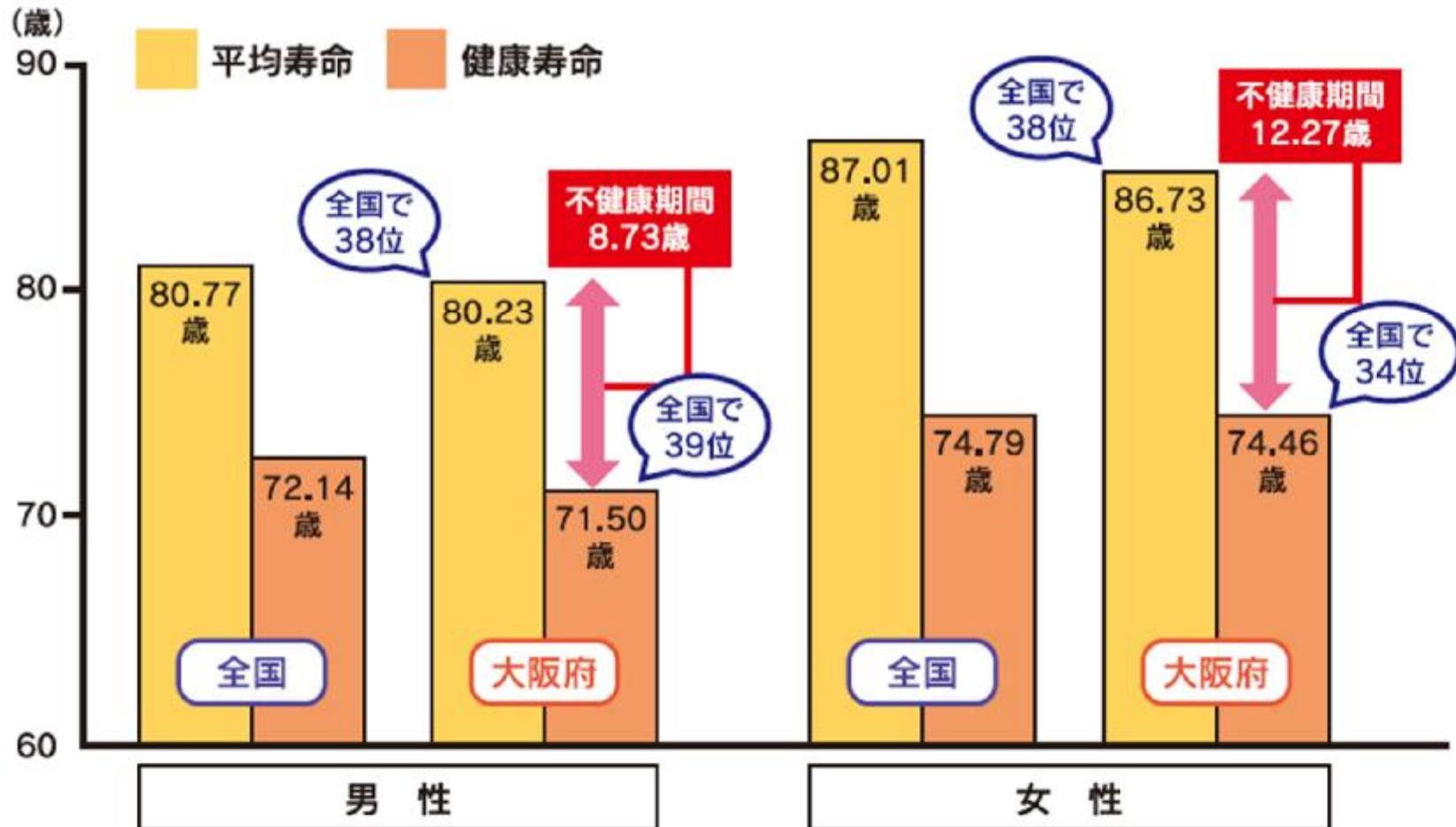
出典:統計からみた我が国の高齢者(総務省)

健康寿命

健康寿命：健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

出典：厚生労働省HP

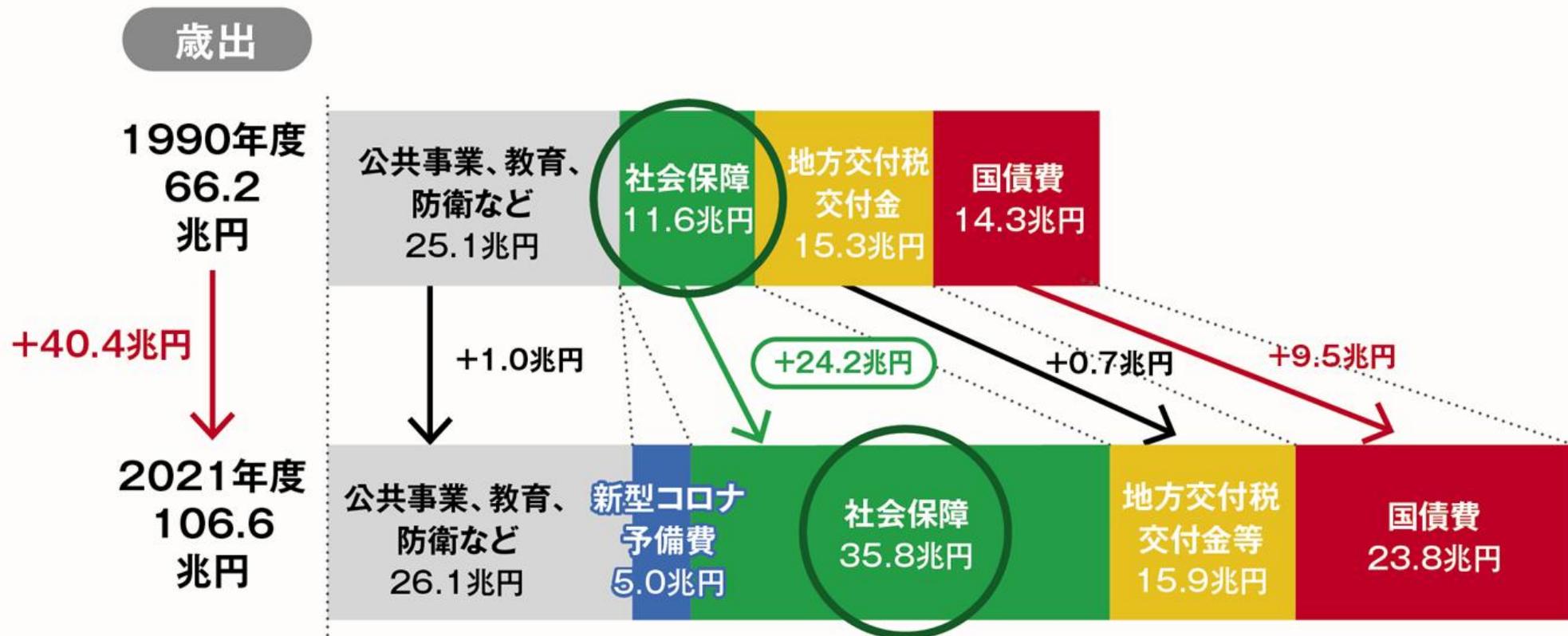
平均寿命と健康寿命



[出典] 平均寿命：厚生労働省都道府県別生命表(平成27年)

健康寿命：厚生労働科学研究班報告書データ(平成28年)

日本の財政状況



出典：財務省HP「日本の財政を考える」

将来世代のニーズを損なうことなく

現在の世代のニーズを満たすこと

SDGsについて

- 地球温暖化、大規模な自然災害、格差社会の拡大など、様々な社会問題が噴出
- 新型コロナウイルスの感染拡大により新たな課題も顕在化
- 社会経済の持続可能性そのものが脅かされ、人々の分断・孤立化・不安が高まる中、人と人とのつながりや支え合う心を取り戻すとともに、**「誰一人取り残さない」というSDGsの理念の具体化がまさに求められている。**

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



① SDGsとは

② SDGsのポイント

③ 大阪とSDGs

④ みんなで取組もうSDGs

⑤ 皆さんに考えていただきたいこと

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS**

The logo for Sustainable Development Goals (SDGs) features the words "SUSTAINABLE DEVELOPMENT" in blue, stacked vertically on the left. To the right, the word "GOALS" is written in a larger blue font. The letter "O" in "GOALS" is replaced by a circular icon composed of 17 colored segments, representing the 17 goals.

SDGsに取り組む際のポイント

- ① **SDGs**は世界共通の言語
- ② 経済、社会、環境の統合的解決
- ③ 誰一人取り残さない
- ④ 横串の視点
- ⑤ バックカスティング
- ⑥ ルールを決めた必達目標ではなく、各主体がめざすべき目標を作る

①SDGsは世界共通の言語

ポイント1

国連の全加盟国で合意。「誰も否定できない」明確な価値とゴールの提示。

ポイント2

17のゴールのアイコンは世界共通の言語。コミットしている社会課題を世界に宣誓。



②経済、社会、環境の統合による課題解決と新しい価値の創造



ポイント1：社会課題の併記

これまで対立すると考えられていた、「人権と開発」、「環境と経済成長」等の社会課題を併記。
(「より良い社会」というより高次のビジョンの提示)

ポイント2：経済的な視点の包摂

「持続可能性」≡「経済性の担保」⇒ 経済的な要素の必要性を謳う。
(ビジネスなど、自己メリット追及型の課題解決アプローチの許容)

③誰一人取り残さない



みんなで頑張る



社会的に弱い立場にある人々を含め、あらゆる人を、排除や摩擦、孤独や孤立から援護し、社会（地域社会）の一員として取り込み、支え合う考え方のこと。

ポイント1：野心的（背伸び）

全ての人を救済するというハードルの高い、野心的な理念・ビジョンの提示

ポイント2：支えあいの精神

SDGs達成のために取り組むべき主体は国際社会、地域（**region**）、国家、地方（**local**）、企業、教育機関、**NPO/NGO**、個人

⇒どんな人間も必ず課題解決のアクターになりうる。

④横串の視点

(1)同時解決

あるゴールの解決のための取組みを、別のゴールの課題解決につなげる



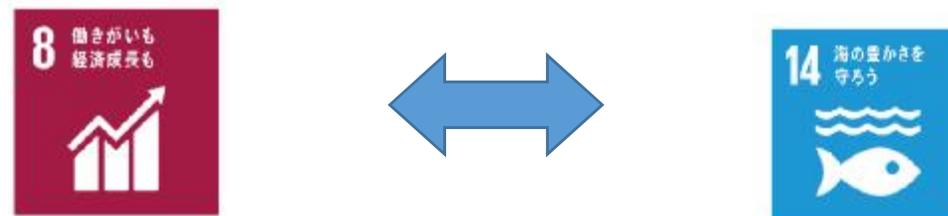
(2)インパクトのベクトルを変える

社会に悪影響を及ぼすアクションに工夫を加え、別のゴールのポジティブアクションに変える



(3)トレードオフの考慮

社会のためにしていることが、他のゴールの視点で見ると悪影響を及ぼす可能性を考慮する



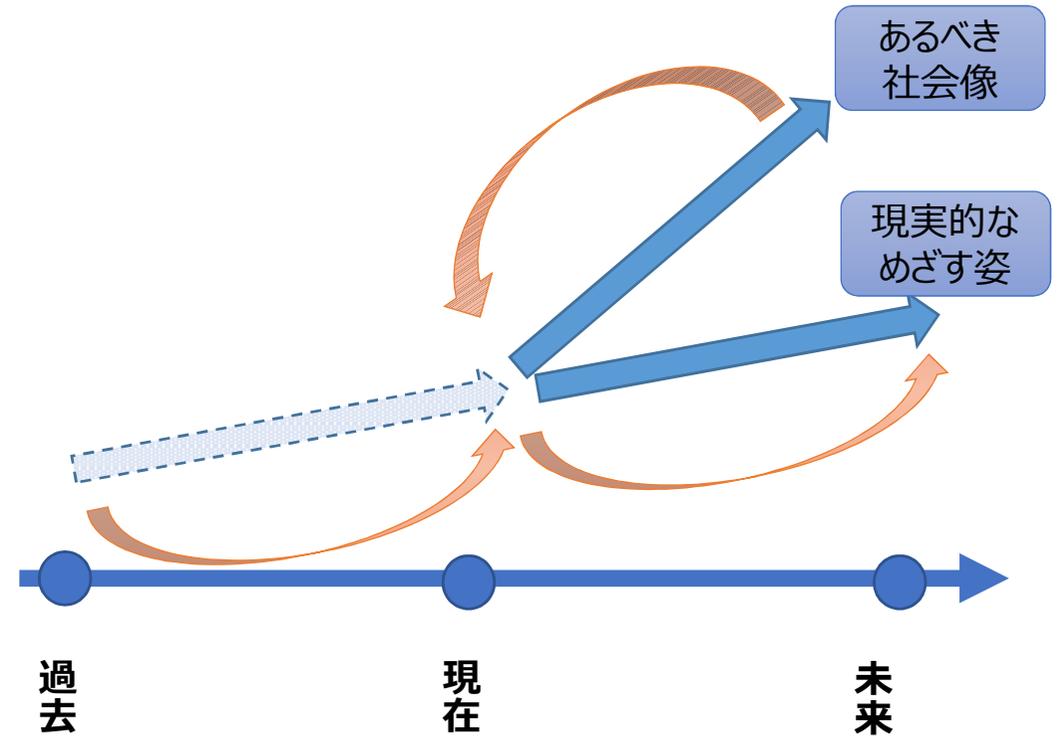
⑤ バックキャストイング

「バックキャストイング」

未来のある時点に目標を設定しておき、そこから振り返って現在すべきことを考える方法

「フォアキャストイング」

過去のデータや実績などに基づき、現状で実現可能と考えられることを積み上げて、未来の目標に近づけようとする方法



ポイント 1：社会課題解決のイメージの変革

義務的な行動ではなく、主体的な行動の誘発

ポイント 2：できない言い訳をしない

できない理由を考えるのではなく、よりよくするためのアイデアを出す

⑥ルールを決めた必達目標ではなく、各主体がめざすべき目標を作る

ポイント1：SDGsは2030年にあるべきゴールのみを提示（⇔京都議定書等）

「リサイクルを心がける」、「困っている人には声をかける」、「健康のために走る」

なんでもSDGs

ポイント2：世界の共通目標と、個人や地域の取組みがつながる

プロジェクトベースで、17ゴール・169のターゲットとのロジックを整理する



① SDGsとは

② SDGsのポイント

③ 大阪とSDGs

④ みんなで取組もうSDGs

⑤ 皆さんに考えていただきたいこと

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS**

The logo for Sustainable Development Goals (SDGs) features the words "SUSTAINABLE DEVELOPMENT" in blue, stacked vertically on the left. To the right, the word "GOALS" is written in a larger blue font. The letter "O" in "GOALS" is replaced by a circular icon composed of 17 colored segments, representing the 17 goals.

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）

◆テーマ：いのち輝く未来社会のデザイン
“Designing Future Society for Our Lives”

◆開催期間：2025年4/13～10/13(184日間)

◆開催場所：夢洲（大阪市臨海部）

◆入場者（想定）：約2,800万人

◆経済効果：約2兆円



万博会場のイメージ



SDGs

将来像

SDGsが達成された社会

理念

- ◆ 誰一人取り残さない
- ◆ 将来世代のニーズを損なうことなく、今の世代のニーズを満たす

達成ポイント

先端技術を活用した社会課題の解決

特徴

持続可能な社会の実現に向け、世界の大胆な変革が必要となることを、全ての国連加盟国が採択
(人類の英知の結集)

目標年限

2030年

大阪・関西万博

テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン

サブテーマ

Saving Lives (いのちを救う)
Empowering Lives (いのちに力を与える)
Connecting Lives (いのちをつなぐ)

コンセプト

People's Living Lab (未来社会の実験場)

特徴

地球規模のさまざまな課題に取り組むために、
世界各地から英知を集める場

開催時期

2025年

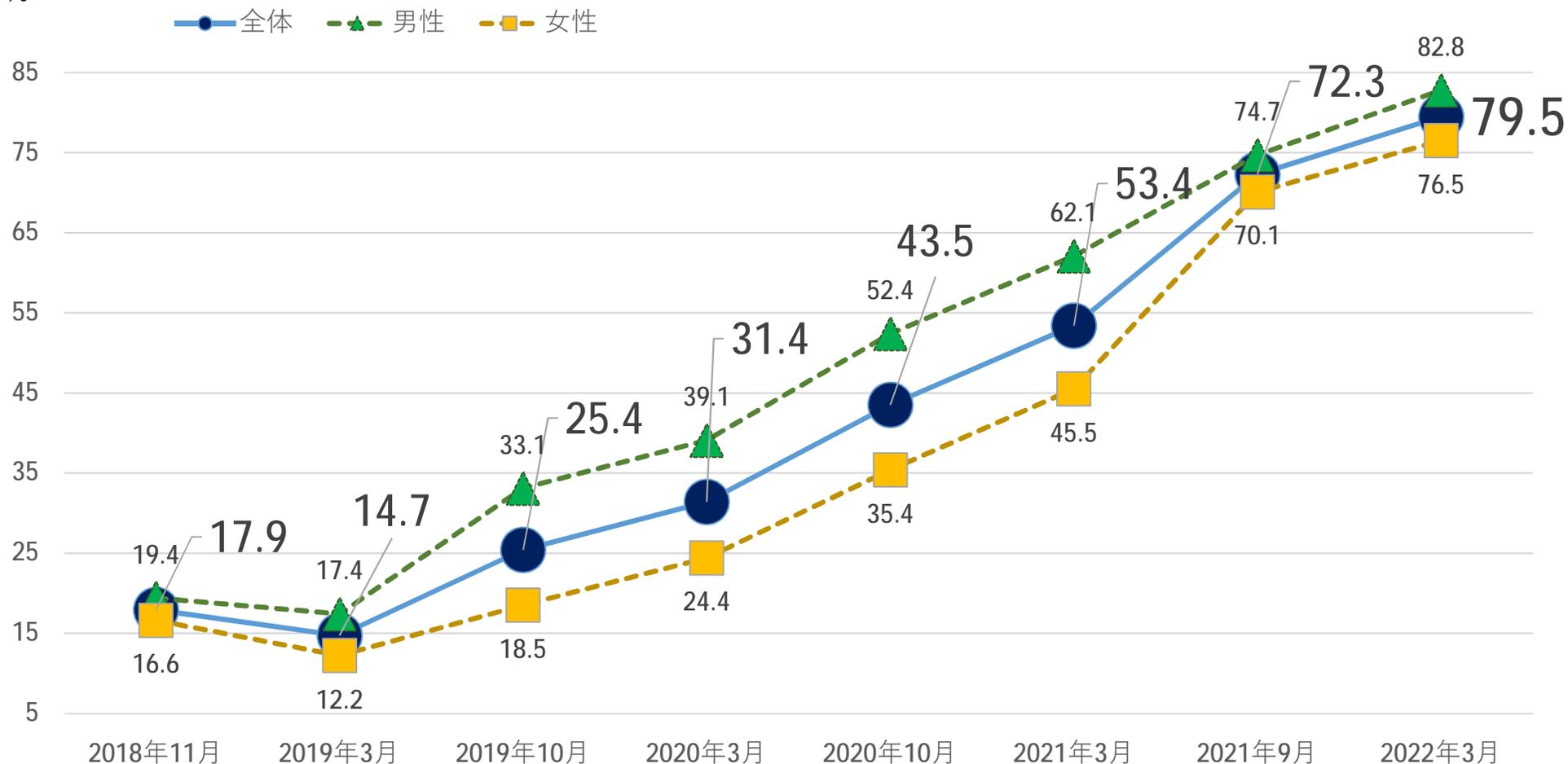
- ① SDGsとは
- ② SDGsのポイント
- ③ 大阪とSDGs
- ④ みんなで取組もうSDGs**
- ⑤ 皆さんに考えていただきたいこと

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS**

SDGsの認知度（大阪）

府民全体の認知度は、79.5%（2022年3月時点）

単位：%



大阪府のネット調査（大阪Qネット）を活用して、府民を対象にSDGsの認知度を調査
（対象者条件：18歳以上の男女、サンプル数：1,000名）

○大阪SDGs行動憲章の策定（令和3年1月）

わたしたちは、「誰一人取り残さない、持続可能な社会の実現」をめざす“持続可能な開発のための2030アジェンダ”（SDGs）の理念に賛同し、2025年大阪・関西万博の地元都市として、万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」に向けて、SDGsの17ゴールの達成をめざします。

- ① かけがえのない“いのち”を大切に、地域社会や環境に配慮して行動します。
- ② 2030年に住みたい魅力あふれる大阪をイメージし、できることから意識して行動します。
- ③ 人と人との出会い、つながりを大事にし、互いに学びあい協力して行動します。



大阪府の取組

○私のSDGs宣言プロジェクト

対象

府民、府内の企業・団体など

宣言内容

SDGsの達成に向けた取組み
関連するゴール

参加方法

大阪府ホームページ
大阪府SDGs【公式】Twitter

詳しくは、府HPをご覧ください

大阪府 SDGs



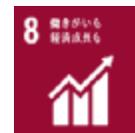
取組み宣言の例



冷蔵庫の中を把握して、
必要な分だけ買い足す



エコバッグやマイボトル、
マイ容器を使う



誰もが働きやすい
職場環境を作る



私のSDGs宣言プロジェクトへの参加方法

下記QRコードから参加ページにアクセスください。
Twitterからもご参加いただけます。

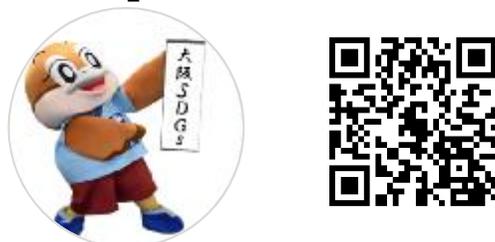
大阪府ホームページ



※「私のSDGs宣言プロジェクト」ページから
参加フォームへアクセスいただけます。

大阪府SDGs【公式】Twitter

@osakaprefSDGs



#私のSDGs宣言プロジェクト
このハッシュタグをつけて投稿してください。



大阪府

みんなで参加しよう!
私のSDGs宣言プロジェクト

私のSDGs宣言
はこれ!

SDGsはむずかしくない!
はじめよう! SDGs

私のSDGs宣言プロジェクトへの参加方法

大阪府SDGs【公式】Twitter

- @osakaprefSDGs をフォロー
- #私のSDGs宣言プロジェクト をつけて参加してね!

大阪府インターネット申請・申込みサービス

大阪府 SDGs で検索!

皆さんから寄せられた“私のSDGs宣言”

食品ロスを減らすため冷蔵庫の中をチェックしてから買い物に行きます。

11 持続可能な都市とコミュニティ



毎日、健康のため運動します。家族と一緒に地域の活動に参加し、地元をみんなで盛り上げ

3 すべての人に健康と福祉を



11 持続可能な都市とコミュニティ



17 パートナーシップで目標を達成しよう



フェアトレードの商品を買います

1 貧困をなくそう



5 ジェンダー平等を推進しよう



仕事でも家庭でも男女公平を心掛ける

多様性を受け入れ、いつでも誰とでも、最高の職場環境を創る。

8 働きがい、経済成長を



16 公正な社会をすべての人に



避難場所の確認や非常食の準備をして、被害を最小限に抑える行動をします

13 気候変動に具体的な対策を



釣り糸をひろう

14 海の豊かさを守ろう



各ゴールは“私のSDGs宣言”にあわせ、めざすゴールとして記載されたものを掲載しています。

企業や団体から寄せられた“私のSDGs宣言”

か行（宣言の到着順に紹介しています。）

株式会社カスタマーリレーション テレマーケティング

未来を担う若い従業員が多い当社では、健康経営・女性活躍推進プロジェクトなどを行い、多種多様な働き方をサポートして参ります。
一人ひとりが主役となれるSDGsは、会社の取り組みを通して「従業員にとっても当たり前を意識する」仕組みを構築します。

[SDGsに関するHPはこちら](#)

[ホームページ](#)

葛城煙火株式会社

2018年からカンボジアで花火を打ち上げています。日本で火薬の平和利用として花火が生まれたように、内戦が続いていたカンボジアで花火を打ち上げることにより、カンボジアの人たちに火薬＝戦争ではなく、火薬＝花火となるように活動しています。同時に化学の勉強と技術も伝えています。

[ホームページ](#)

株式会社関西みらい銀行

関西みらいフィナンシャルグループは、2030年のSDGs達成に向け、金融サービスの提供を通じた活力あふれる地域社会を実現していくために、「2030年 SDGs達成に向けたコミットメント（関西みらい Sustainability Challenge 2030）」を公表しています。

[SDGsに関するHPはこちら](#)

[ホームページ](#)

くら寿司株式会社

・子や孫の代まで日本の魚を食べられる未来のため、漁業者様との共存共栄や持続可能な漁業の発展を図るとともに、海の資源を無駄なく有効活用する「漁業創生の取り組み」
・ICTや当社独自の「抗菌寿司カバー」を活用し、必要な商品の種類や量をコントロールすることで廃棄ロスを削減

[SDGsに関するHPはこちら](#)

[ホームページ](#)

株式会社クレッシエンドツアーズ

SDGs 目標4の『質の高い教育をみんなに』の4-7『グローバルシチズンシップ』に着目し、自らが参加することで社会を変えることができ、自らの力で世界をよりよくするといった考えを持てるようプログラムを通して、違う価値観を持った人々と協働し自ら問題解決にのぞめるような取組を行ないます。

[SDGsに関するHPはこちら](#)

[ホームページ](#)

生活協同組合コープこうべ 大阪北地区本部

- 1.フードドライブ常設店舗の設置
- 2.プラスチック削減の取り組み強化
- 3.牧里活動
- 4.コープでんき など

[SDGsに関するHPはこちら](#)

[ホームページ](#)

花王グループカスタマーマーケティング 株式会社 近畿支社

花王は生活者の持続可能なライフスタイルを送りたい思いや行動に応える事を目指します。生活者が求める暮らしをKirei Lifestyleと呼び実現に向けてビジョン、コミットメント、

株式会社キーマン

株式会社キーマンは、新しいものは建てない建設業として、耐震補強を含めた再生技術で古い建造物の長寿命化を図り、そして、建造物の持つ機能を向上

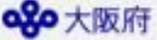
株式会社関西ばど

地域の皆様へ身近な情報をお届けするメディアとして、SDGsに関する情報を継続的に発信し、取り組みが自分事となるきっかけづくりを進めます。さらに、行

- ① SDGsとは
- ② SDGsのポイント
- ③ 大阪とSDGs
- ④ みんなで取組もうSDGs
- ⑤ 皆さんに考えていただきたいこと

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS**

私のSDGs宣言を考えてください

 大阪府

私のSDGs宣言プロジェクト

「私のSDGs宣言プロジェクト」とは、府民や府内企業・団体などあらゆるステークホルダーにSDGsを知ってもらい、具体的な行動につなげるために策定した「大阪SDGs行動憲章」の趣旨に沿って、皆さんにも自らが行うSDGsの達成に向けた行動を宣言していただくプロジェクトです。
寄せられた宣言は、大阪府ホームページ等で広く府民に紹介します。

こんな行動もSDGs

いろんな宣言をいただいています！

- マイバッグ・マイボトルを常に持っている！
- ウォーキングなど健康のために運動する！
- 誰もが働きやすい職場環境を作る！
- ペーパーレス・オンライン化を進める！
- いらぬ物は買わない。買物には計画的に！
- 防災グッズ・防災マップの確認をする！

※表示しているゴールはあくまでも一例です。考え方によっては他のゴールにも関係する場合があります。

宣言する取組みの内容（140文字まで）を記入し、関連するゴールに○を付けてください。

私のSDGs宣言

関連するゴール
(ゴールについては資料「SDGsと大阪」を見てね！)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----

お名前（愛称やニックネーム等）

※HPで公表しますので、本名で記載をされる際はご注意ください。

今日の話聞いて、自分達ができることを考えてください。

また、宣言した内容は早速実践してください。

皆さんの宣言は後日、大阪府のHPで公表します。

皆さんの宣言をココに書いてください

宣言に関するゴールを調べて、該当欄をチェックしてください。

名前の欄はニックネームを書いてください。
(HPに掲載するため個人情報は記載しないでください)

【参考】「私のSDGs宣言プロジェクト」実施要領

「私のSDGs宣言プロジェクト」実施要領

「私のSDGs宣言プロジェクト」とは、府民や府内企業・団体などあらゆるステークホルダーにSDGsを知ってもらい、具体的な行動につなげるために策定した「大阪SDGs行動憲章」の趣旨に沿って、自らが行うSDGsの達成に向けた行動を宣言するプロジェクトです。

皆さんから寄せられた宣言は、大阪府ホームページ等で広く府民に紹介することにより、オール大阪でSDGsの達成をめざす機運の醸成につなげていきます。

このプロジェクトにぜひご参加ください。詳しい参加方法等は次のとおりです。

1. 参加要件

(1) 個人で参加する場合

下記の①から③までの全ての要件を満たす個人を対象とします。

- ① 「大阪SDGs行動憲章」の趣旨に賛同する方。
- ② SDGsの達成に向け、具体的な取組みを行っている方又はこれから具体的な行動を行おうと考えている方。
- ③ 大阪に在住又は通勤若しくは通学されている方、大阪に愛着のある方。

(2) 企業、団体など組織で参加する場合

下記の①～③までの全ての要件を満たす企業、団体などの組織を対象とします。

- ① 「大阪SDGs行動憲章」の趣旨に賛同し、SDGsの達成に向け具体的な取組みを行っている、又はこれから行おうと考えている組織で、その取組みを自らのホームページで公表していること。
- ② 大阪府内に活動拠点があること。
- ③ 反社会勢力及び公序良俗に反する団体等でないこと。

2. 参加方法

(1) プロジェクト開始

2021年（令和3年）2月24日（水曜日）

(2) 参加方法

参加の際は、原則、下記①又は②の方法をお願いします。（①又は②の方法によりたい場合は、③の方法でも参加可能です。）

① 大阪府インターネット申請・申込みサービス

大阪府ホームページより大阪府インターネット申請・申込みサービスにアクセスいただき、必要事項を記入して参加してください。

<大阪府インターネット申請・申込みサービス>

<https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input?tetudukiId=2021020028>

② Twitter

Twitter「大阪府SDGs【公式】 (@osakaprefSDGs)」アカウントをフォローし、指定のハッシュタグをつけて、ご自身の宣言をツイートして参加してください。

<Twitter「大阪府SDGs【公式】 (@osakaprefSDGs)」アカウント>

<https://twitter.com/osakaprefSDGs>

指定ハッシュタグ：#私のSDGs宣言プロジェクト

③ その他

上記①又は②によりたい場合、郵送、FAXによる参加が可能です。大阪府ホームページより、「大阪SDGs行動憲章」ページにアクセスいただき、参加用紙をダウンロードして「6.事務局」あてに提出して参加してください。

3. 宣言の公表

- (1) 上記の方法で参加された内容のうち、記載の「お名前（※）」及び「私のSDGs宣言」、「関連するゴール」は、大阪府ホームページで公表させていただきます。また、大阪府が運用するソーシャルネットワークサービス（SNS）でも紹介させていただきます場合があります。
- (2) 2 (2) ②の方法でツイートされた内容、画像もしくは動画の他、アカウント情報（プロフィール写真・名前・ユーザー名等）は大阪府ホームページでも紹介させていただきます場合があります。
- (3) 以下の事象が生じた際は、公表の対象になりません。
 - ・参加要件を満たさなくなったことが判明した場合
 - ・申請内容に虚偽の内容が含まれることが判明した場合
- (4) 公表に際しては、事務局で内容確認させていただきます場合があります。

（※）ご記入いただいた「お名前」は、宣言内容と併せて大阪府ホームページ等で公表しますので、個人名（フルネームなど）での参加にはご注意ください。なお、個人で参加する場合は、愛称やニックネームをご記入いただいても構いません。企業・団体など組織で参加する場合は、企業名、団体名をご記入ください。

4. 宣言として不適切なもの

参加いただいた内容について、次のいずれかに該当する場合には、宣言として不適切とみなし、大阪府ホームページ等での公表の対象とはしません。

- ・大阪SDGs行動憲章の趣旨に合致しないもの（SDGsの達成に向けた取組みでないもの、特定企業や個人の広告を主目的としたもの など）
- ・第三者の権利（個人情報・著作権・肖像権など）を侵害する内容が含まれるもの
- ・法令等に違反するもの又はそのおそれのあるもの

- ・公序良俗に反するもの又はそのおそれのあるもの
- ・人権侵害となるもの又はそのおそれのあるもの
- ・政治性のあるもの
- ・宗教性のあるもの
- ・社会問題についての主義主張
- ・当該内容を、府が推奨しているかのような誤解を与えるおそれのあるもの
- ・公衆に不快の念又は危害を与えるもの
- ・青少年保護及び健全育成の観点から適切でないもの
- ・消費者の利益の確保及び公正な競争の観点から適切でないもの
- ・前各号に掲げるもののほか、掲載する内容として妥当でないと思われるもの

5. Twitterで参加する場合の留意点

Twitterで参加する場合においては、次の項目に留意してください。

- ・実施要領の内容に同意の上でツイートしてください。ツイートされた内容は、事務局で修正、変更、削除等ができませんので、ツイート前に十分確認をしてください。
- ・公式アカウントのフォローを外さないようお願いいたします。
- ・Twitterではツイートの設定を“公開”の状態に投稿してください。
- ・Twitterアカウントをお持ちでない方は、下記よりアカウントを作成いただけます。アカウント作成にあたっては、Twitterの利用規約などをご確認ください。
※Twitter (<https://twitter.com/>)

6. 事務局

大阪府 政策企画部 企画室推進課
〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目1番
FAX 06-6944-6497

7. 指則

この要領は令和3年2月24日から施行する。]

ご清聴ありがとうございました。

大阪府 SDGs



⇒ HP「大阪府／大阪府におけるSDGsの取組み」

【お問い合わせ先】

大阪府 政策企画部 企画室 推進課

TEL:06-6941-0351

Mail:osaka_SDGs@gbox.pref.osaka.lg.jp

